

講座アンケート回収結果

講座名：「はじめての浴衣着付け講座～自分で帯を結んでみよう～」

(令和7年6/28.7/5.12(土))

定員 15 名 応募 30 名 キャンセル 4 名 付添から受講者へ変更 1 名 受講者 12 名
参加者 6/28 11 名 7/2 11 名 7/12 9 名

1. 年齢：10代 1名 20代 1名 30代 1名 50代 4名 60代 3名 70代 1名 80代 1名

2. この講座を何でお知りになりましたか？（該当するもの全て）

- ① 広報すぎなみ（紙媒体）6名 ② 杉並区公式ホームページ ③ 杉並区 LINE 1名
④ わたしのおぎくぼ（紙媒体）3名 ⑤ 荻窪地域区民センター協議会ホームページ
⑥ その他：（子供が学校からもらったプリント）←「わたおぎ」ですね。

3. 荻窪地域区民センターの開催する講座や講演に、これまで何回参加されましたか？

- ① 今回はじめて 7名 ② 2回目 1名 ③ 3回目 ー ④ 4回以上 1名

4. 今回この講座を受けられていかがでしたか？

- ① 満足した 9名 ② 普通 ー ③ 物足りなかった ー

5. この夏、自分で浴衣を着てお出かけできそうですか？

- ① できそう(^^) 4名 ② 少し練習したらできそう 5名 ③ 無理(>_<) ー

6. 講座の感想をお聞かせください。講師へのメッセージでも構いません。

・意外とどのような物が必要なのかなどがわからなかったもので、先生にそこから教えてもらって気付くことが出来て良かった。また浴衣の経緯などを仕組みを通して知ることが出来たのもおもしろかったです。先生や助手さん、他の受講生の方々もやさしくて楽しかったです。ありがとうございました。

・短い期間でしたが、どうしたら自分で着付けができるようになるか、一つ一つの動作の意味を考えるように言ってくださったことで、その意識で考えることができたと思います。先生がおっしゃる通りあとは練習しかないと思いますので、こども一緒に浴衣で出かけられるようがんばります。

・3回では自信を持って浴衣を着ることは難しいと感じている。もっと回数を増やしてほしい。先生の動画を紹介してもらって助かった。座学がとても参考になった。

・毎回目からウロコでした。着付けを簡単に考えていたことを反省しました。奥深く大変勉強になりました。3回で着られるようになり嬉しかったです。先生の指導力、リーダーシップに感服です。有難うございました。

・元タカラジェンヌのすてきな先生に教わることで貴重な機会でした。

・肌襦袢等下着のつけ方から教えていただき、とても丁寧でした。細かい所作も教えていただきありがとうございました。

・先生の美しさとたくさんのポイント等のご指導たっぷりで本当にびっくりする内容でした。大変有意義で受講できてよかったです。

・3回に分けて基本から教えていただいたので、ひも1本のもつ意味がわかり理解して着付けすることができました。今まで1回きりの教室では全く着れるようになりませんでした、今回は着れそうです。

・かんぺきでした。

7. 「物足りなかった」「この夏自分で着るのは無理(＞_＜)」と思われた方はその理由をお聞かせください。

—

8. 講座の運営について気付いたことがあればお聞かせ下さい。

・素晴らしい講座で本当に感謝です。

・大変ていねいでした。

・全て完璧です。ありがとうございました。

・もっと幅広い鏡であれば見やすいと思った。

・いつも細やかなご配慮ありがとうございました。サポートいただいたおかげでやってこれました。本当にありがとうございました。

9. 今後どのような講座の開催を希望されますか？

・(浴衣以外の) 着付け教室

・所作、姿勢、女性のリーダーシップなど生き方

・ふつうの着物の名古屋帯、袋帯のつけ方

・絵画や貼り絵、版画

☆ご協力ありがとうございました。

～竹田感想～

はじめての企画でしたが、定員15名に30名の応募、そして若い世代の申込みがありよかったです。また、キャンセル等で最終的には9名になりましたが、その9名全員が、この夏に浴衣で出かけることに前向きになれたようなので、早起きして浴衣を着、ほぼ助手状態になってバタバタしたかいがありました。

はじめての企画として振り返ると、荻窪会議室の和室では、立って腕を払って動くには10人くらいが限界だったなど。結果的にキャンセルが出てちょうどよかったと思います。また、今回は(講師とも相談し)着替えに際して肌着になることに抵抗があれば下にシャツ等を着てもらってもよいという案内をしましたが、男性らしき申込みもあったようなので、女性に限定できなくてもせめて講座名に「女性浴衣」や「女性のための」という文字を入れ、(男性浴衣も教われると)誤解を招かないようにした方がよいかなと。ちなみに講師曰く「男性の希望があるなら、男性用の講座をすることも可能」だそうなので、需要があればと思いますが、どうですかねえ。ただ、性別を気にするものは協議員側も限定されることになるので、人繰りが難しくなるのが難点ですね。今回は事務局から岩井さんに2回も入っていただき、広報にもご協力いただき、本当に助かりました。ありがとうございました。